

## 目次



目次.....	1
安全上のご注意 .....	2
使用上のご注意 .....	8
はじめに.....	10
製品の特徴.....	10
パッケージ内容.....	11
製品の概要.....	12
メインユニット .....	12
コントロールパネル.....	13
接続ポート .....	14
リモコン（レーザーポインタ付き） .....	15
インストール .....	16
프로젝タを接続するには .....	16
프로젝タの電源オン/オフ .....	17
프로젝タの電源をオンにする .....	17
프로젝タの電源をオフにする .....	18
警告インジケータ .....	18
投影された映像の調整 .....	19
프로젝タの高さを調整する .....	19
프로젝タのズーム/フォーカスを調整する .....	20
画面サイズと投射距離の目安.....	20
ユーザーコントロール .....	21
コントロールパネル&リモートコントロール .....	21
オンスクリーン・ディスプレイメニュー .....	23
操作方法 .....	23
言語(コンピュータ/ビデオモード) .....	25
カラー(コンピュータ/ビデオモード) .....	26
イメージ(コンピュータ/ビデオモード) .....	28
オーディオ(コンピュータ/ビデオモード) .....	31
管理(コンピュータ/ビデオモード) .....	32
付録.....	35
トラブルシューティング .....	35
ランプの交換.....	39
仕様 .....	40
互換モード .....	41

# 安全上のご注意


ご使用の前に必ずお読みください。


正しくお使いいただくことでお使いになる方への危害および、財産への損害を未然に防ぐことができます。安全のために以下の警告事項、注意事項をお守りいただき、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。


## 「安全上のご注意」の絵表示


 <h3>警告</h3> <p>この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡したり、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>	 <h3>注意</h3> <p>この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>
--	---


### 絵記号の意味


 この記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。記号の中や近くに注意内容が示されています。

例)  「感電注意」を表す絵表示

 この記号は禁止の行為（やってはいけないこと）を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。





例)  「分解禁止」を表す絵表示

 この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。










例)  「電源プラグを抜く」を表す絵表示

# 安全上のご注意

## 注意










 <p>禁止</p>	<p>本製品は以下のようなところ（環境）で使用および保管をしないでください。 故障の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 湿気が多いところやホコリが多いところ</li> <li>● 直射日光があたるところ</li> <li>● 温湿度差の激しいところ</li> <li>● 水気が多いところ（台所、浴室、水辺、海岸など）</li> <li>● 腐食性ガス、油煙の中</li> <li>● 静電気の影響が強いところ</li> <li>● 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーター、コンロなど）</li> <li>● 強い磁力電波の影響を受けるところ（磁石、ディスプレイ、スピーカなどの近く）</li> <li>● 振動や衝撃の加わる場所や傾いた場所</li> <li>● 保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール・発泡スチロールなど）場所での使用（保管時は問題ありません）</li> </ul>
 <p>禁止</p>	<p>本製品は精密部品により構成されています。以下のことにご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 落したり、衝撃を加えない</li> <li>● 本製品の上に飲み物などの液体や、クリップなどの小部品を置かない</li> <li>● 重いものを上にのせない</li> <li>● 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない</li> </ul>
 <p>厳守</p>	<p>ケーブルは足などに引っ掛けないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがをしたり、接続機器の故障の原因になります。また、ケーブルの上に重いものを載せないでください。じゅうたんの下などに配線したときは気づかず重いものを載せてしまいがちですので十分注意してください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が溶けたり、破れたりし、接触不良などの原因になります。</p>
 <p>厳守</p>	<p>ほかの電子機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響をおよぼし電波傷害をひきおこすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、音声が悪れたり、画像が悪れたりする場合があります。その場合は次のようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● テレビやラジオなどからできるだけ離してください。</li> <li>● テレビやラジオのアンテナの向きを変えてください。</li> <li>● コンセントを別に分けてしてください。</li> </ul>

# 安全上のご注意








 厳守	<p>長時間に渡って映像をみるばあいは一定の間隔で休憩をとってください。また部屋を真っ暗にすると目に疲労が蓄積されますので部屋を適度に明るくしてご覧ください。</p>
 禁止	<p>排気ファン動作中は電源ケーブルを抜かないでください。冷却ファンの回転音が止まり、主電源をオフにしてから電源ケーブルを抜いてください。</p>
 禁止	<p>ランプモジュールのお取り扱い時は、手袋などをして素手ではさわらないようにしてください。ランプモジュールのプラスチック部分以外は、絶対にさわらないでください。破損する恐れがあります。</p>
 厳守	<p>ご使用直後はランプモジュール部分は大変高温になっています。絶対に触れないでください。ランプモジュールの交換はご使用後1時間程度放置し、余熱が完全に取れてから行ってください。やけどの恐れがあります。</p>
 厳守	<p>ランプモジュールを落とさないようご注意ください。ガラスが散り、けがをする恐れがあります。</p>
 禁止	<p>指定の電池（単4型乾電池）以外は使用しないでください。指定以外の電池を使用した場合、故障の原因となります。</p>
 厳守	<p>電池を使い終わったときや、長時間使用しない時は取り出してください。</p> <p>電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けが、故障などの原因となります。</p>
 厳守	<p>取り付け時には、極性に十分注意して取り付けてください。（電池には+極と-極があります。）故障の原因となります。</p>
 注意	<p>本製品を使用中にデータなどが紛失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。</p> <p>故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。</p>

# 安全上のご注意











## 警告

 厳守	<p>煙がでてい、へんなおい、へんな音がするなどの異常が発生したときはすぐに使用を中止してください。万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。</p>
 水濡れ禁止	<p>本製品を濡らさないでください。水気の多い場所で使用しないでください。 お風呂場、台所、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。</p>
 厳守	<p>本製品を設置するときは、他の機器、壁などから適当な間隔をとってください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。目安として10cm以上の空間を空けてください。</p>
 禁止	<p>本製品は紙、布などの柔らかいものや軽いものの上に設置しないでください。通気孔（レンズに向かって右側面と、背面）に吸いついて内部の温度が上昇し、火災の原因となることがあります。</p>
 禁止	<p>本製品を使用するときは近くに燃えやすいものを置かないでください。 火災の原因となることがあります。</p>
 厳守	<p>温度差のある場所への移動するとき、表面や内部が結露することがあります。結露した状態で使用すると、火災や感電の原因になります。使用するところで電源を入れずにそのまま数時間放置してからお使いください。</p>
 分解禁止	<p>改造・分解はしないでください。お客様により修理は行わないでください。 火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。</p>
 禁止	<p>本製品内部へ異物を入れしないでください。金属類や燃えやすい物などを入れしないでください。火災や感電の原因になります。特に通気孔には異物が入らないよう注意してください。</p>
 禁止	<p>使用中はレンズをのぞかないでください。 レンズからは非常に強い光が発せられていて、目を痛める原因となりますので、絶対にのぞかないでください。</p>

# 安全上のご注意

 禁止	<p>リモコンのレーザー光を人の目にあてたりしないでください。</p> <p>目を痛める原因となりますので、絶対にのぞき込まないでください。本リモートコントロールにはクラスIIレーザーが装備されています。</p>
 禁止	<p>本製品は下記のようなところで使用しないでください。故障の原因になったり、思わぬ事故のもとになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ほこりの多いところ</li> <li>● 振動や衝撃の加わる場所</li> <li>● 不安定な場所</li> <li>● 通気孔（レンズに向かって右側面と、背面）がふさがるところ</li> <li>● 温度差の激しいところ</li> <li>● 水分や湿気の多いところ</li> <li>● 温度が高いところ</li> </ul>
 禁止	<p>使用中や使用後は排気孔（レンズのある面）およびその回り、設置台が熱くなります。</p> <p>やけどの原因になりますので、触らないでください。</p>
 厳守	<p>ランプモジュールを交換するときは、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>ケーブルは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱いしてください。取り扱いを誤ると、ケーブルが傷み、火災や感電の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 引っ張ったり、折り曲げたりしない</li> <li>● 圧力をかけたり、押しつけない、ものをのせない</li> <li>● 加工しない</li> <li>● 熱器具のそばで使わない</li> </ul>
 禁止	<p>ぶつかけたり、落としたりして衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。</p>
 厳守	<p>電源プラグはほこりが付着していないことを確認して使用してください。接触不良で火災の原因になります。電源プラグは根本までしっかりさしてください。根本までさしてもゆるみがある場合は接続しないでください。販売店や電気工事に依頼し、コンセントを交換してください。電源コンセントはたこ足配線、テーブルタップやコンピューターなどの裏側の補助電源への接続をしないでください。</p>

# 安全上のご注意

 厳守	<p>電源コードの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。電源コードを引っ張るとケーブルが傷み、火災の原因になります。電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、濡れた手で行わないで下さい。濡れた手で行うと感電の原因になります。</p>
 禁止	<p>電池の液が漏れたときは、液に触れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池の液が目にはいたり、体や皮膚につくと失明やけが、炎症の原因となります。液が目に入ったときは目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。</li> <li>● 液が体や衣服についたときすぐに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがなどの症状があると</li> </ul>
 厳守	<p>電池は小さな子どもの手の届かない場所に置いてください。電池は飲み込むと、窒息したり、胃などに障害をおこしたりする原因になります。万一、飲みこんだときは、ただちに医師に相談してください。</p>
 禁止	<p>(+) (-) を金属類で短絡させないでください。液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。</p>
 厳守	<p>電池から液が漏れたら、すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液やそこから発生する気体に引火して、発火・破裂の恐れがあります。</p>
 禁止	<p>電池を火の中に入れて、加熱・分解・改造・充電しないでください。また、水で濡らさないでください。液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。</p>
 厳守   注意   発火注意	<p>電源ケーブルを取り扱つかうときは以下のことにご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。ケーブルを加工しないでください。</li> <li>● 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷み、火災・感電・故障の原因となります。</li> <li>● 濡れた手で電源ケーブルのプラグをコンセントに接続したり抜いたりしないでください。感電の原因となります。電源ケーブルがコンセントに接続されているときには濡れた手で本体に触らないで下さい。感電の原因となります。</li> <li>● 電源ケーブルのプラグは根本までしっかり差し込んでください。ほこりが付着していないことを確認してからおこなってください。接触不良で火災の原因となります。</li> </ul>
 厳守	<p>本製品を使用する際は、接続するパソコンや周辺機器メーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。</p>

# 使用上のご注意

## 設置場所について

本プロジェクターは200 wのランプを使用しており、内部が大変熱くなります。以下の設置場所をお守りください。

- 風通しの良いところに設置してください。内部に熱がこもらぬ様、充分注意し、通風孔（レンズに向かって右側面と背面）をふさぐことなく、充分な空気循環ができるようにしてください。
- 高音になる場所には設置しないでください。直射日光にあたる場所や、熱器具（ストーブ、ヒーター、ホットカーペットなど）の近くに設置しないでください。
- 屋内で使用してください。屋外で使用することを前提に設計されてません。故障の原因になります。
- 設置場所の強度が充分あるところに設置してください。高い場所への設置時は、ぶつかったり、落下したりしないことを十分に注意し、安全に設置してください。
- 油煙や腐食性のガスのあるところには設置しないでください。
- 振動や連続的な衝撃の加わるようなところには設置しないでください。

## 見る場所について

- 画面との距離を適度にとってご覧ください。
- 暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。適度な明るさの中でご覧ください。長時間見るときは適度に休憩をしてください。

## お手入れについて

- レンズや本体が汚れたときは乾いた柔らかくきれいな布等で軽く拭いてください。汚れがひどいときは柔らかくきれいな布に水または中性洗剤を含ませて良く絞ってから軽く拭いてください。
- 水滴などがレンズについた場合はすぐに乾いた柔らかくきれいな布等で拭いてください。そのまま使用すると、表示面が変色したり、シミになったりする原因となります。また、水分がつくと故障の原因となります。
- 清掃を行なうときは、かならず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

## 廃棄について

廃棄するときは、地方自治体が定める条例にしたがってください。



# 使用上のご注意

## ランプの寿命について

- 本製品で使用しているランプモジュールには寿命があります。標準約2,000時間になります。交換時期になると警告メッセージが画面内に表示されます。ランプ交換のページの方法に従い、ランプモジュールを交換してください。
- ランプは消耗品扱いです。
- ランプモジュールの寿命はあくまで目安として提示されるもので、この限りではない場合があります。あらかじめご了承ください。

## その他注意事項

- 保管時は高温多湿を避け、ほこりなどが進入しないよう保管して下さい。
- 長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 持ち運びするときは、添付のソフトケースなどにしまい、衝撃をあたえたり、雨に濡らしたりしないよう注意してください。
- レンズは傷つき易いので硬い物でおしたり、こすったり、たたいたりしないでください。また、強い圧力をレンズおよび周囲に与えないで下さい。破損の恐れがあります。
- やむを得ず宅配便などで郵送する際は、オプションの専用ハードケースを利用するか、購入時のダンボールとクッションをお使いすることをおすすめします。
- Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Me、Windows 2000は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することはかたくお断りいたします。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更するばあいがあります。



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

# はじめに

## 製品の特徴

当製品はSVGAシングルチップ 0.55" DLP™ プロジェクタです。以下の優れた機能が搭載されています：

- ◆ リアル SVGA, (800 x 600 ピクセル)
- ◆ シングルチップ DLP™ 技術
- ◆ NTSC3.58/NTSC4.43/PAL/SECAM および HDTV 対応 (480i/p576i/p、720p、1080i)
- ◆ ハイテフ D V I 接続 (H D C P 機能を搭載し、480p、576 p、720 p、1080 i をサポートするデジタル信号用) (オプション)
- ◆ フル機能のリモコン (レーザーポインタ付き)
- ◆ ユーザーフレンドリーな多言語オンスクリーン・ディスプレイメニュー
- ◆ 高度なデジタルキーストーン補正および高品質フル画面画像リスケーリング
- ◆ ユーザーフレンドリーなコントロールパネル
- ◆ SXGA, XGA 圧縮およびVGA リサイジング
- ◆ Apple Machintosh 交換

## はじめに

## パッケージ内容

本機には、以下のアイテムが含まれています。すべてのアイテムが揃っているかご確認ください。不足品がある場合には、ただちにお買い求めの販売店へご連絡ください。



レンズキャップ付き  
プロジェクタ



1.8m 電源コード



1.8m VGAケーブル



2m コンポジット  
ビデオケーブル



USBケーブル1.8m



Sビデオケーブル1.8m



オーディオケーブルジャ  
ック/ジャック  
1.8m



VGA対コンポーネント/  
HDTVアダプタ



リモコン (レーザーポイン  
タ付き)



電池 x 2



携帯用ケース



ユーザーズガイド



クイックスタートカード

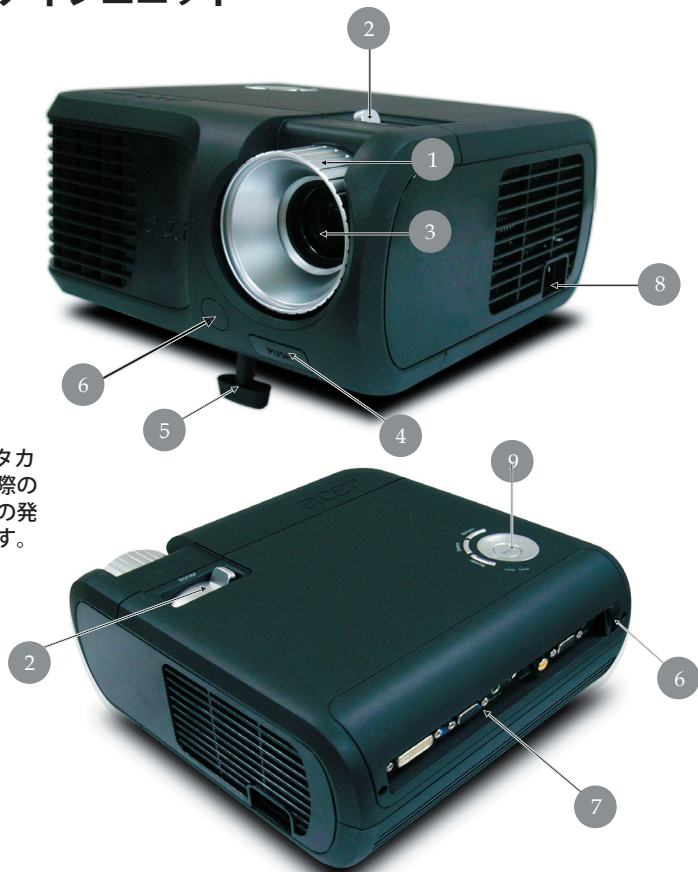
## はじめに

## 製品の概要

## メインユニット



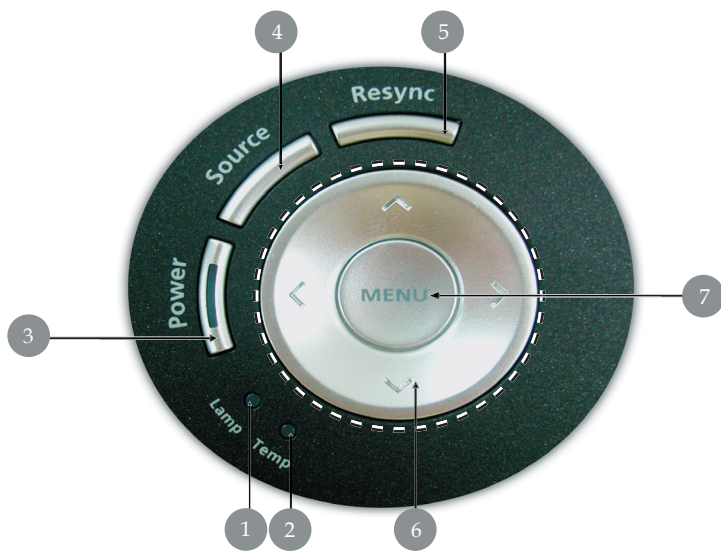
❖このメニューのプロジェクトカラーの色は参照のみです。実際の製品の色は、マーケティングの発表により変わることがあります。



1. フォーカスリング
2. ズームリング
3. レンズ
4. エレベーターボタン
5. エレベーターフット
6. 赤外線レシーバ
7. 接続ポート
8. 電源ソケット
9. コントロールパネル

# はじめに

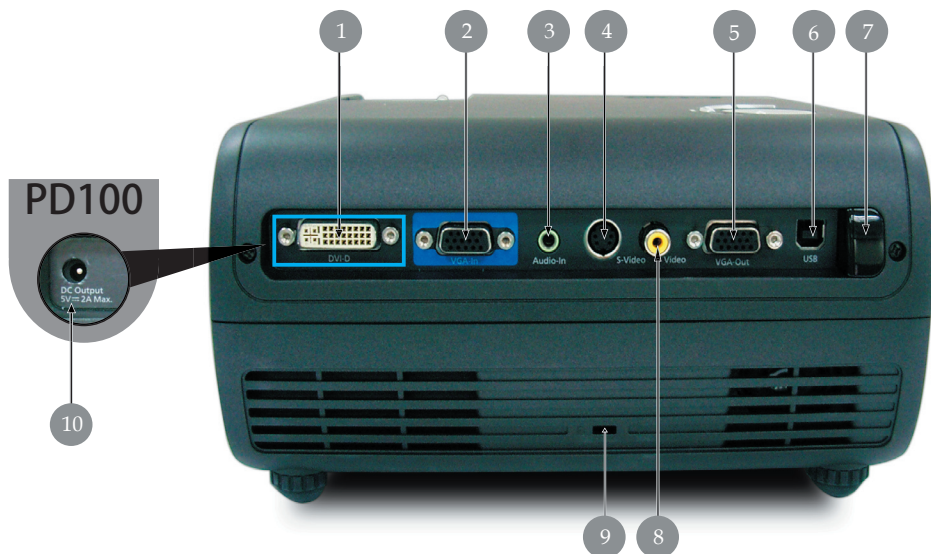
## コントロールパネル



1. ランプ警告LED
2. 温度警告LED
3. 電源/スタンバイおよびインジケータLED (電源LED)
4. ソース
5. リシンク
6. 4方向選択キー
7. メニュー位置

## はじめに

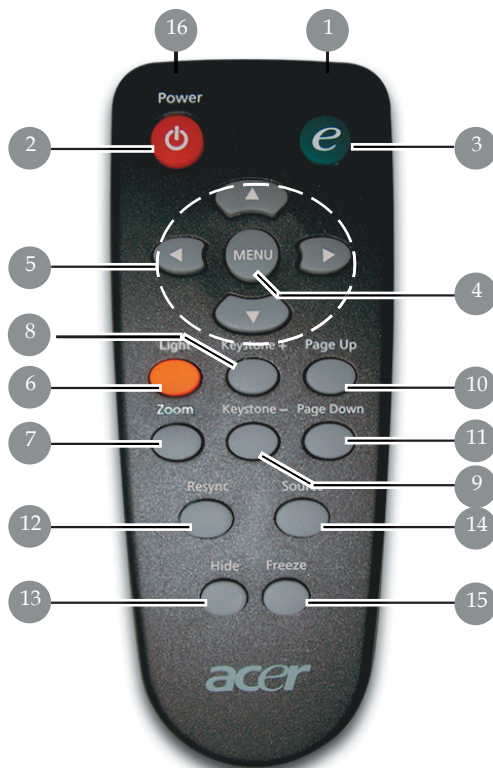
## 接続ポート



1. DVI入力コネクタ(HDCP機能を搭載したデジタル信号用)  
(オプション)
2. PCアナログ信号/HDTV/コンポーネントビデオ入力コネクタ
3. オーディオ入力コネクタ
4. Sビデオ入力コネクタ
5. モニタ出力コネクタ (VGAアウト)
6. リモートマウス用USBコネクタ
7. リモコン赤外線レシーバ
8. コンポジットビデオ入力コネクタ
9. Kensington™ ロックポート
10. 5V DC出力ジャック (接続した dongle デバイス用) (PD100専用)

## はじめに

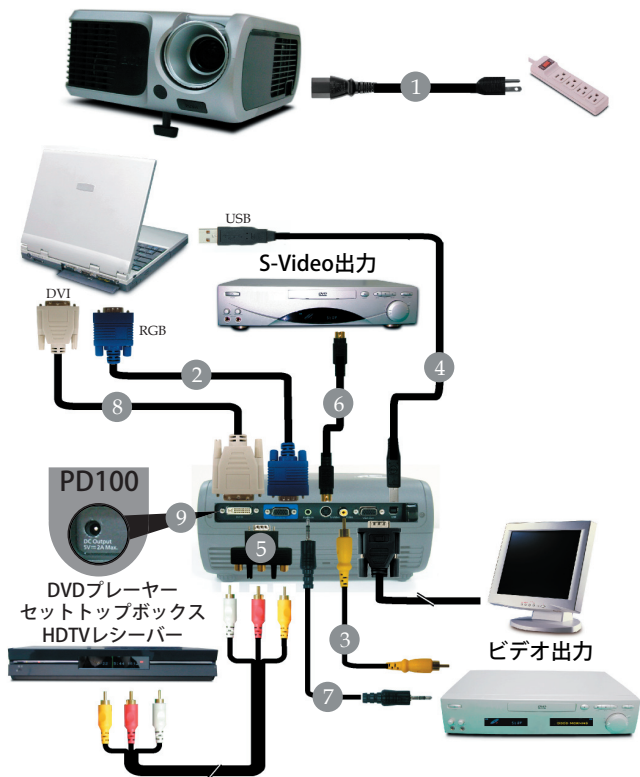
## リモコン（レーザーポインタ付き）



- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. 転送インジケータランプ | 12. リシンク     |
| 2. 電源/スタンバイ    | 13. 非表示      |
| 3. 機能割り当てキー    | 14. ソース      |
| 4. ニュー         | 15. フリーズ     |
| 5. 4方向選択キー     | 16. レーザーポインタ |
| 6. 照明          |              |
| 7. デジタルズーム     |              |
| 8. キーストン+      |              |
| 9. キーストン-      |              |
| 10. ページアップ     |              |
| 11. ページダウン     |              |

# インストール

## プロジェクタを接続するには



1. .... 電源コード
2. .... VGAケーブル
3. .... コンポジットビデオケーブル
4. .... USBケーブル
5. .... VGA対コンポーネント/HDTVアダプタ
6. .... S-Videoケーブル
7. .... オーディオケーブルジャック/ジャック
8. .... DVIケーブル (オプションのアクセサリ)
9. .... 5V DC出力ジャック (接続したドングルデバイス用) (PD100専用)

❖ プロジェクタがコンピュータで正常に作動するように、ディスプレイモードのタイミングがプロジェクタに一致していることを確認してください。41ページの“互換モード”の項をご参照ください

。



# インストール

## プロジェクタの電源オン/オフ

### プロジェクタの電源をオンにする

1. レンズキャップを取り外してください。
2. 電源コードと信号ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。電源LEDが赤で点滅します。。
3. コントロールパネルの“電源/スタンバイ”ボタンを押して、ランプの電源を入れます。①電源LEDが青で点灯します。  
初めてプロジェクタを使用する場合、起動画面が表示された後、クイックメニューから優先言語を選択することができます。
4. ご利用のソース（コンピュータ、ノートブック、ビデオプレーヤー等…）の電源を入れてください。プロジェクタがソースを自動検出します。
  - ❖ スクリーンに“信号なし”と表示された場合、信号ケーブルが確実に接続されているか確認してください。
  - ❖ 複数のソースが同時に接続されている場合は、リモートコントロールまたはコントロールパネルの“ソース”ボタンで切り換えを行ってください。



❖ ソースの電源を入れる前に、プロジェクタの電源を入れてくださ



# インストール

## プロジェクタの電源をオフにする

1. 「電源/スタンバイ」ボタンを押してプロジェクタランプをオンにすると、「電源ボタンをもう一度押して遮断プロセスを完了してください。警告:プロジェクタのファンが回っている間はプラグを絶対に抜かないでください。」ボタンをもう一度押しすと確認されます。押さない場合、5秒後にメッセージは消えます。
2. 冷却ファンが約60秒間作動し続けて冷却サイクルを実行すると、電源LEDが赤く高速点滅します。電源LEDの点滅がゆっくりした動きになると、プロジェクタはスタンバイモードに入っています。プロジェクタを再びオンにしたい場合、プロジェクタが冷却サイクルを完了しスタンバイモードに入るまで待たなければなりません。スタンバイモードに戻ったら、「電源/スタンバイ」ボタンを押してプロジェクタを再起動してください。
3. 電源コンセントとプロジェクタから電源コードを抜きます。
4. 電源オフをした後すぐにプロジェクタの電源をオンにしないでください。

## 警告インジケータ

- ❖ 「ランプ」インジケータが赤い色で点灯すると、プロジェクタは自動的に遮断します。その場合は、お買い求めになった販売店またはサービスセンターへご連絡ください。
- ❖ 「温度」インジケータが約20秒間赤で点灯すると、プロジェクタが過熱していることを示します。オンスクリーン・ディスプレイに“プロジェクタが過熱しています。”というメッセージが表示されます。プロジェクタは自動的にシャットダウンします。通常の状態では、プロジェクタは冷却サイクルを完了してから、再度電源入れて使用することができますが、もし問題が解決しない場合は、お買い求めになった販売店またはサービスセンターへご連絡ください。
- ❖ 「温度」インジケータが約30秒間赤で点滅すると、「ファンエラー」というメッセージが表示されます。ランプはまもなく自動的に消えます。”というメッセージが表示されます。その場合は、お買い求めになった販売店またはサービスセンターへご連絡ください。

# インストール

## 投影された映像の調整

### プロジェクタの高さを調整する

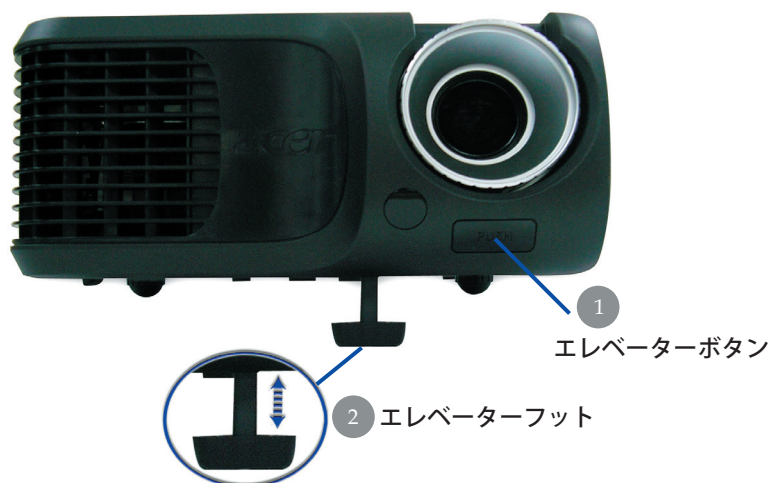
プロジェクタには、高さを調整するためのエレベーターフットが付いています。

プロジェクタを高くする:

1. エレベーターボタンを押してください ❶。
2. プロジェクタを好みの表示角度まで上げ ❷, ボタンを放してエレベーターフットを固定してください。

プロジェクタを低くする:

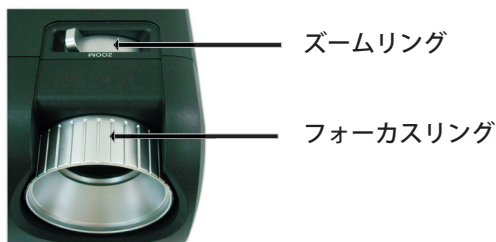
1. エレベーターボタンを押してください。
2. プロジェクタを下げ、ボタンを放してエレベーターフットを固定してください。



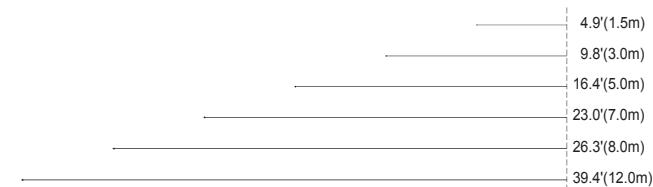
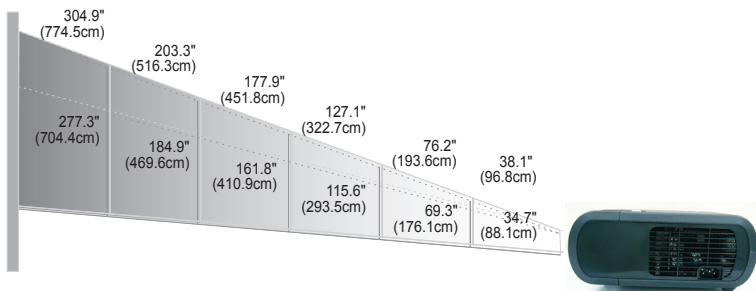
# インストール

## プロジェクタのズーム/フォーカスを調整する

ズームイン/アウトはズームリングで調整できます。画像のフォーカスを合わせるには、画像が鮮明になるまでフォーカスリングを回転させてください。プロジェクタは1.5m ~12.0mの距離でフォーカスが合います。



## 画面サイズと投射距離の目安



スクリーン 対角線	Max.	38.1"(96.8cm)	76.2"(193.6cm)	127.1"(322.7cm)	177.9"(451.8cm)	203.3"(516.3cm)	304.9"(774.5cm)
	Min.	34.7"(88.1cm)	69.3"(176.1cm)	115.6"(293.5cm)	161.8"(410.9cm)	184.9"(469.6cm)	277.3"(704.4cm)
画面サイズ	Max.(WxH)	30.5" x 22.9" (77.4 x 58.1cm)	61.0" x 45.7" (154.9 x 116.2cm)	101.7" x 76.3" (258.2 x 193.6cm)	142.3" x 106.7" (361.4 x 271.1cm)	162.6" x 122.0" (413.0 x 309.8cm)	243.9" x 182.9" (619.6 x 464.7cm)
	Min.(WxH)	27.8" x 20.8" (70.5 x 52.9cm)	55.4" x 41.6" (140.9 x 105.7cm)	92.5" x 69.4" (234.8 x 176.1cm)	129.4" x 97.1" (328.7 x 246.5cm)	147.9" x 110.9" (375.7 x 281.8cm)	221.8" x 166.4" (563.5 x 422.6cm)
投射距離		4.9'(1.5m)	9.8'(3.0m)	16.4'(5.0m)	23.0'(7.0m)	26.3'(8.0m)	39.4'(12.0m)

❖この表は参考用です。

# ユーザーコントロール

## コントロールパネル & リモートコントロール

機能を調整する方法には：リモートコントロールまたはコントロールパネルの2通りがあります。

### コントロールパネル



### リモートコントロール



### コントロールパネルを使うには

#### 電源

- ▶ 17～18ページの“プロジェクタの電源オン/オフ”の項をご参照ください。

#### ソース

- ▶ 「ソース」を押してRGB、コンポーネント-p、コンポーネント-l、S-ビデオ、コンジットビデオ、DVI-D（オプション）、HDTVソースを選択します。

#### メニュー

- ▶ “メニュー”ボタンを押すとオンスクリーン・ディスプレイ（OSD）メニューを開きます。OSDを終了するには、もう一度“メニュー”ボタンを押してください。
- ▶ アイテムの選択内容を確認します。

#### 4方向選択キー

- ▶ ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンを押して、アイテムの選択や選択内容の調整をします。

#### リシンク

- ▶ 自動的にプロジェクタの入力ソースを選びます。



# ユーザーコントロール

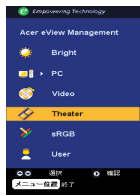
## リモートコントロールを使うには

### 電源

- ▶ 17～18ページの“プロジェクトの電源オン/オフ”の項をご参照ください。

### 機能割り当てキー

- ▶ 「e」キーを押してオンスクリーンディスプレイメニューを起動し、  を使用して項目を選択します。



### Acer eView管理

- ▶  を押して「Acer eView管理」サブメニューを起動します。


「Acer eView管理」は、ディスプレイモード選択用です。詳細については、オンスクリーンディスプレイメニューセクションを参照してください。

### Acer eTimer管理

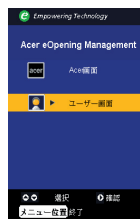
- ▶  を押して「Acer eTimer管理」サブメニューを起動します。

「Acer eTimer Management」では、プレゼンテーションタイムコントロール向けにリマインディング機能が用意されています。詳細については、オンスクリーンディスプレイメニューセクションを参照してください。

### Acer eOpening管理

- ▶  を押して「Acer eOpening管理」サブメニューを起動します。





「Acer eOpening Management」により、起動画面をカスタマイズされた画像に変更できます。詳細については、オンスクリーンディスプレイセクションを参照してください。



### メニュー

- ▶ “メニュー”ボタンを押すとオンスクリーン・ディスプレイ (OSD) メニューを開きます。OSDを終了するには、もう一度“メニュー”ボタンを押してください。

### 4方向選択キー

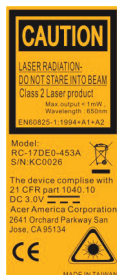
- ▶     ボタンを押して、アイテムの選択や選択内容の調整をします。

### 照明

- ▶ このボタンを押すと、LEDポインタがアクティブになります

### デジタルズーム

- ▶ デジタルズームイン/ズームアウト



# ユーザーコントロール

## キーストン +/-

- ▶ キーストンのボタンでプロジェクタの傾きによって起こるゆがみを調整します。(±16°)

## ページアップ (コンピュータモードのみ)

- ▶ ページ送りにはこのボタンを使用します。この機能は、プロジェクタがUSBケーブルでコンピュータに接続されている場合にのみ有効です。

## ページダウン (コンピュータモードのみ)

- ▶ ページ戻しにはこのボタンを使用します。この機能は、プロジェクタがUSBケーブルでコンピュータに接続されている場合にのみ有効です。

## リシンク

- ▶ 自動的にプロジェクタの入力ソースを選びます。

## 非表示

- ▶ ビデオを一時的にビデオをオフにします。「非表示」を押すと画像が非表示になり、もう一度押すと画像のディスプレイが再び表示されます。

## ソース

- ▶ “「ソース」を押してRGB、コンポーネント-p、コンポーネント-l、S-ビデオ、コンポジットビデオ、DVI-D (オプション)、HDTVソースを選択します。

## フリーズ

- ▶ “フリーズ”ボタンを押して、映像を静止します。

# ユーザーコントロール

## オンスクリーン・ディスプレイメニュー

プロジェクトには、多言語オンスクリーン・ディスプレイ (OSD) メニューが装備されており、映像調整や様々な設定が可能になっています。

### 操作方法

1. OSDメニューを開くには、リモコンの「Menu」またはコントロールパネルの「メニュー」を押します。
2. OSDが表示されたら、◀ ▶ キーを押してメインの項目を選択します。希望するメインメニューアイテムを選択した後、▼を押してサブメニューに入って機能設定を行います。
3. 指定項目 (サブメニュー) を選択する際は ▲ ▼ ボタンを押して選択し、◀ ▶ ボタンでアイテムの選択もしくは、設定を調整します。
4. サブメニューで調整する次の項目を選択し、上で述べたように調整してください。
5. リモコンの「Menu」またはコントロールパネルの「メニュー」を押すと、画面はメインメニューに戻ります。
6. OSDを終了するには、リモコンの「Menu」を押すか、コントロールパネルの「メニュー」を押します。





# ユーザーコントロール



## 言語 (コンピュータ/ビデオモード)

### 言語

OSDは多言語で表示することができます。▲または▼ボタンでお好みの言語を選択してください。

リモコンまたはコントロールパネルの「メニュー」を押して、選択を終了します。

# ユーザーコントロール



## カラー (コンピュータ/ビデオモード)

### 画面モード

多くの工場出荷時設定がさまざまな画像のタイプに最適化されています。

- ▶ 明るさ：明るさを最適化します。
- ▶ PC：PCアプリケーションなどの映像
- ▶ ビデオ：明るい環境でビデオを再生。
- ▶ 劇場：暗い部屋でホームシアターとして使用。
- ▶ sRGB：トゥルーカラーを最適化します。
- ▶ ユーザー：ユーザーの設定を記憶します。

### 明るさ

イメージの明るさを調整します。

- ▶ ◀を押すとイメージが暗くなります。
- ▶ ▶を押すとイメージが明るくなります。

### コントラスト

コントラストは、画像の明るい部分と暗い部分の差異を調整します。

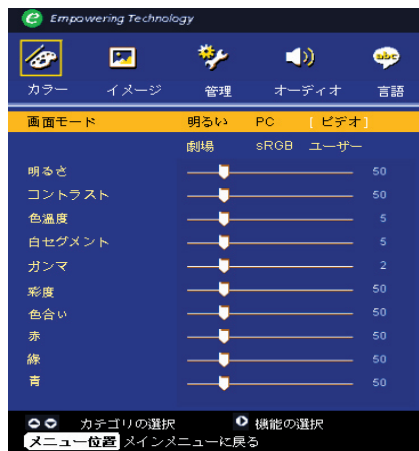
コントラストを調整すると、画像の白黒要素が変化します。

- ▶ ◀を押すとコントラスト値が減少します。
- ▶ ▶を押すとコントラスト値が増加します。

### 色温度

色温度を調整します。“温度”設定が高くなると画面は寒色が強くなり、“温度”が低くなると暖色が強くなります。

# ユーザーコントロール



## カラー (コンピュータ/ビデオモード)

### 白セグメント

白セグメントコントロールを使用して、DMPチップの白レベルを設定します。0は最小セグメントを表し、10は最大セグメントを表します。画像を濃くしたい場合は、最大設定の方に調整してください。滑らかでより自然な画像を表示するには、最小設定の方に調整します。

### ガンマ

暗い画面の表示に影響を及ぼします。ガンマ値を大きくすると、暗い画面が明るくなります。

### 彩度

カラー設定では、ビデオ映像を白黒から彩度のあるフルカラーへ調整します。

- ▶ ◀ を押すとビデオ映像の彩度が減少します。
- ▶ ▶ を押すとビデオ映像の彩度が増加します。

### 色合い

色合いは赤と緑のカラーバランスを調整します。

- ▶ ◀ を押すとイメージの緑色の要素が増加します。
- ▶ ▶ を押すとイメージの赤色の要素が増加します。

### 赤

赤色を調整します。

### 緑

緑色を調整します。

### 青

青色を調整します。



※ 「彩度」と「色合い」機能は、コンピュータモードまたはDVIモードではサポートされて

# ユーザーコントロール



## イメージ (コンピュータ/ビデオモード)

### キーストン

キーストンのボタンでプロジェクトの傾きによって起こるゆがみを調整します。(±16°)

### アスペクト比




この機能は、お好みのアスペクト比に合わせてお選びいただけます。

- ▶ 自動: 画像の幅対高さの比をオリジナルの値に保ち、ネイティブの水平または垂直画素に適合するように画像を最大限にします。
- ▶ 4:3: 入力ソースはプロジェクション画面にフィットするように拡大縮小されます。
- ▶ 16:9: 入力ソースは、画面の幅にフィットするように拡大縮小されます。
- ▶ 480p: 480p 16:9信号に対して最高の画面を提供します。

### ソースロック

ソースロックがオフになっているとき、現在の信号入力が失われると、プロジェクトは他の信号を検索します。ソースロックがオンになると、現在のソースチャンネルが「ロック」されます。その後で、リモコンの「ソース」ボタンを押し、次のチャンネルを選択してください。

### 投射方式

- ▶  **前面-デスクトップ**  
工場出荷時の初期設定。
- ▶  **前面-天井**  
この機能を選択すると、プロジェクトは映像の上下を逆にすることができるため、プロジェクトを天井に取り付けることができるようになります。
- ▶  **裏面-デスクトップ**  
この機能を選択すると、プロジェクトは反転した映像に表示することができるため、半透明スクリーンを使用し、リア投影できます。

# ユーザーコントロール



## イメージ (コンピュータ/ビデオモード)



### 裏面-天井

この機能を選択すると、プロジェクタは反転した映像に表示し、更に上下を逆にすることができます。天井に取り付けたプロジェクタで半透明スクリーンを使用し、リア投影できます。

### メニュー位置

メニューの位置をディスプレイの画面上で選択します。

### 鮮明度

映像の鮮明度を調整します。

- ▶ ◀ を押すと鮮明度が下がります。
- ▶ ▶ を押すと鮮明度が上がります。

### 水平位置

- ▶ ◀ を押して、イメージを左へ移動させます。
- ▶ ▶ を押して、イメージを右へ移動させます。

### 垂直位置

- ▶ ◀ を押して、イメージを下へ移動させます。
- ▶ ▶ を押して、イメージを上へ移動させます。

### 周波数

“周波数”は、コンピュータグラフィックカードの周波数に合わせて、ディスプレイデータ周波数を変更するためのものです。縦のちらつき線がある場合には、この機能を使って調整を行ってください。



※「鮮明度」機能は、DVIモード/コンピュータモードではサポートされていません。



※「水平位置」、「垂直位置」、「周波数」および「追跡」機能はDVIおよびビデオモードの元ではサポートされていません。

# ユーザーコントロール

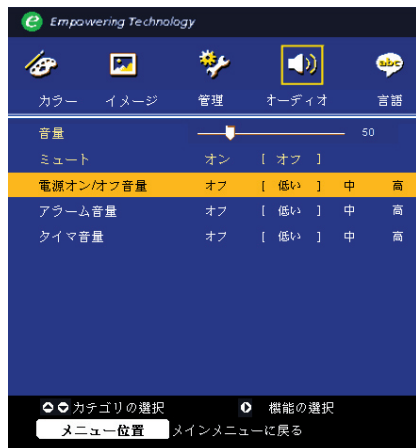


## イメージ (コンピュータ/ビデオモード)

### トラッキング

ディスプレイの信号タイミングをグラフィックカードの信号タイミングに同期化する場合、“トラッキング”を選択します。画像が不安定またはちらつく場合にも、トラッキング機能を使って修正します。

# ユーザーコントロール



## オーディオ (コンピュータ/ビデオモード)

### 音量

- ▶ ◀ を押して、音量を下げます。
- ▶ ▶ を押して、音量を上げます。

### ミュート

- ▶ 「オン」を選択すると音声が入ります。
- ▶ 「オフ」を選択すると音声が入りません。

### 電源オン/オフ音量

電源オン/オフになっているとき、この機能を選択して調整を行います。

### アラーム音量

プロジェクタにエラーがあるとき、この機能を選択してボリュームを調整します。

### タイマ音量

タイマ機能が有効になっているとき時間切れになると、この機能を使用してボリュームを調整します。

# ユーザーコントロール



## 管理 (コンピュータ/ビデオモード)

### ECOモード

「オン」を選択するとプロジェクタランプが薄暗くなって消費電力を抑え、ランプの寿命を伸ばしノイズを軽減します。「オフ」を選択すると、標準モードに戻ります。

### 自動換気停止

時間を設定した後信号入力がないと、プロジェクタは自動的にシャットダウンします。

### タイマーの開始

▶を押してタイマを介し/停止します。

### タイマーの期間

▶を押してタイマ期間を調整します。

### タイマーの画面

▶を押して画面のタイマディスプレイモードを選択します。

### タイマーの位置

画面でタイマの場所を選択します。

### ランプ使用時間

ランプの経過時間を表示します（時間表示）。

### ランプリセット

「Yes」（はい）を選択した後に▶ボタンを押すと、ランプの時間カウンタは0時間に代わります。



# ユーザーコントロール



## 管理 (コンピュータ/ビデオモード)



### ランプ警告

“ランプの交換”時における警告メッセージの表示／非表示を切り換えるには、この機能を選択します。ランプの寿命が切れる30時間前に、メッセージが表示されます。

### 起動画面

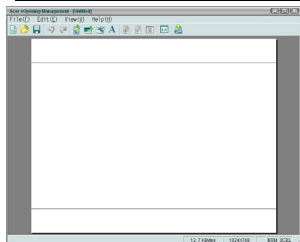
この機能を使用して望みの起動画面を選択します。ある設定から他の設定に変更すると、OSDメニューを終了するとき、新しい設定が有効になります。

- ▶ Acer：Acerプロジェクタの設定値の起動画面
- ▶ ユーザー：USBおよび**Acer eOpening管理**ユーティリティを介して、PCからプロジェクタにダウンロードされた、ユーザーカスタマイズ起動画面（以下のセクションの説明を参照してください）。


# ユーザーコントロール



## 管理 (コンピュータ/ビデオモード)



**Acer eOpening管理**は、Acerプロジェクタの初期設定の起動画面を目的の画像に変更するためのPCユーティリティです。バンドルされたCDから**Acer eOpening管理**をインストールできます。PCからプロジェクタに目的の画像をダウンロードする**Acer eOpening管理**ユーティリティ。ダウンロードを始める前に、プロジェクターを“ダウンロードモード”に切り替える必要があります。以下の手順で“ダウンロードモード”に切り替えてください。

1. プロジェクタの電源が入っている場合は、電源ボタンを二回押ししてプロジェクタをオフにしてください。
2. プロジェクタからAC電源コードを抜きます。
3. “Menu”と“”ボタンを同時に押し下げ、プロジェクタのAC電源コードを差し込みます。
4. 温度とランプのLEDが点灯したら、両方のボタンを離してください。プロジェクタはダウンロードモードに入ります。
5. USBケーブルがPCからプロジェクタに接続されていることを確認してください。



### リセット

「Yes」（はい）を選択した後に  ボタンを押すと、すべてのメニューのディスプレイパラメータは工場出荷時の設定に戻ります。

## トラブルシューティング

プロジェクタにトラブルが発生した場合は、以下をご参照ください。それでも、問題が解決しない場合は、お買い求めになった販売店、またはサービスセンターへお問い合わせください。

**問題:画面に何も表示されない。**

- ▶ すべてのケーブルと電源コードが、“インストール”の項で説明されているように正しくしっかりと接続されているか確認してください。
- ▶ コネクタのピンが曲がっている、または壊れていないか確認してください。
- ▶ プロジェクションランプがしっかりと装着されているか確認してください。詳しくは、“ランプの交換”のページ項をご覧ください。
- ▶ レンズキャップが取り外されているか、プロジェクタの電源がオンになっているか確認してください。
- ▶ 「非表示」機能が有効になっていないことを確認してください。

**問題:イメージが一部しか表示されない、スクロールしてしまう、正しく表示されないなど。**

- ▶ リモコンの「Re-Sync」（リシンク）ボタンを押します。
- ▶ PCをご使用の場合は:  
コンピュータの解像度が 800×600 以上の場合は、以下の要領で解像度を修正してください。

Windows 3.xの場合:

1. Windowsプログラムマネージャで、メイングループの“Windows セットアップ”をクリックします。
2. ディスプレイの解像度設定が 800×600 相当またはそれ以下であるか確認してください。

Windows 95,98,2000,XPの場合:

- 1.“マイコンピュータ”アイコンをクリックし、“コントロールパネル”フォルダを開いて、“画面”アイコンをダブルクリックしてください。
- 2.“設定”タブを選択してください。
- 3.“デスクトップエリア”で解像度設定が確認できます。解像度設定が 800×600 相当またはそれ以下であるか確認してください。

プロジェクタがまだイメージ全体を投射できない場合は、ご使用になっているモニターの表示を変更する必要があります。以下の手順をご参照ください。

4. 前述の1～2に従ってください。次に、“詳細”ボタンをクリックしてください。
5. 詳細タブを押す。“モニター”タブで“変更”ボタンを選択してください。

6. 製造元のボックスで“標準モニターの種類”を選択してください。  
次に“モデル”のボックスで必要な解像度モードを選択してください。
  7. モニターディスプレイモードを 800×600 同等もしくはそれ以下に設定してください。
- ▶ ノートブックPCをご使用の場合：
    1. まず上記のコンピュータ解像度設定の手順通りに操作してください。
    2. ノートブックPCのディスプレイを外部出力に切り換えて下さい。詳しくはご使用のノートブックPCの取り扱い説明書で確認して下さい。
  - ▶ 解像度の変更が困難な場合や、モニターがフリーズしてしまう場合は、すべての機器とプロジェクションディスプレイを再起動させてください。その際は、プロジェクターの電源を先に入れてからパソコンを再起動して下さい。

**問題:ノートブックまたはApple PowerBookコンピュータの画面が写らない。**

- ▶ ノートブックPCをご使用の場合：

ノートブックPCの中には、外部映像出力を使用した場合、PC本体の映像表示が無効になってしまうものがあります。PC本体の映像表示をする方法は各機種によって異なります。詳細は、ご使用になっているコンピュータの添付資料をご覧ください。
- ▶ Apple PowerBookをご使用の場合：

コントロールパネルで、PowerBookディスプレイを開き、ビデオモニター“オン”を選択してください。

**問題:画像が不安定、またはちらつく。**

- ▶ “トラッキング”を使って修正してください。30ページ。
- ▶ コンピュータでモニターカラー設定を変更してください。

**問題:イメージに縦のちらつき線がある**

- ▶ “周波数”を調整してください。29ページ。
- ▶ グラフィックカードのディスプレイモードを設定しなおし、互換性を改善してください。34ページ。

**問題:映像のフォーカスが合っていない。**

- ▶ プロジェクタレンズのフォーカスリングを調整してください。20ページ。
- ▶ プロジェクション画面がプロジェクタから1.5m～12.0mの距離にあるか確認してください。

**問題:16：9再生時、全画面表示しない。**

プロジェクタ本体は自動的に16：9を検出し、縦横比を調整します。全画面表示しない場合は、下記を参考に縦横比を調整する必要があります。

- ▶ 16：9DVDをご覧になっている場合は、ご使用のDVDプレーヤー上で4：3アスペクト比を選択してください。
- ▶ ご使用のDVDプレーヤー上で4：3アスペクト比が選択できない場合は、プロジェクタのオンスクリーン・ディスプレイ（OSD）で縦横比の4：3を選択してください。

**問題:イメージが逆になっている。**

- ▶ OSDから“プロジェクション設定”を選択し、投影方式を調整します。28ページ。

**問題:ランプが焼き切れる、または小さな音がする。**

- ▶ ランプの寿命が近づくと、焼き切れたり破裂音をさせたりすることがあります。このような場合、ランプモジュールを交換するまでプロジェクタを使用できません。ランプを交換するには“ランプの交換”の手順に従ってください。39ページ。

**問題:LED照明メッセージ。**

メッセージ	電源LED		温度LED	ランプLED
	青	赤		
スタンバイ状態 (入力電源コード)	ゆっくりした点滅	○	○	○
ランプ照明	○	☀	○	○
電源オン	○	☀	○	○
電源オフ(冷却)	高速点滅	○	○	○
エラー(ランプエラー)	○	○	○	☀
エラー(熱エラー)	○	○	☀	○
エラー (ファンロックエラー)	○	○	点滅	○
エラー(過熱)	○	○	☀	○
エラー(ランプ故障)	○	○	○	☀

☀=&gt;ライトオン

○=&gt;ライトオフ

**問題:メッセージ喚起。**

- ▶ ランプの寿命が切れかかると、「ランプの寿命が近づいています。ランプを交換してください！」というメッセージが約10秒間表示されます。
- ▶ システム温度が過熱すると、“プロジェクタが過熱しています。ランプはまもなく自動的に消えます。”が表示されます。
- ▶ ファンが故障すると、“ファンのエラーです。ランプはまもなく自動的に消えます。”が表示されます。

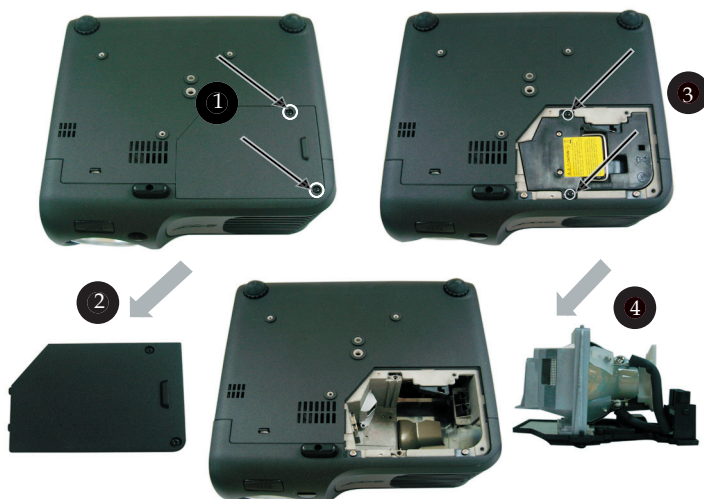
## ランプの交換

プロジェクタはランプの寿命を自動検出し、“ランプの寿命が近づいています。ランプを交換してください！”このメッセージが表示されたら、お近くの販売店やサービスセンターに連絡し、すぐにランプを交換してください。

少なくともランプを交換する 30分前に、プロジェクタの余熱が冷めていることを確認してください。



**警告：**ランプ部は熱くなっています！熱が冷めてからランプを交換してください。



**警告：**人体に害を及ぼす危険がありますので、ランプモジュールを落としたり、ランプの電球に触れたりしないでください。電球が落ちると、破片が飛び、ケガをする恐れがあります。

### ランプ交換の手順：

- 1.電源ボタンを押してプロジェクタの電源をオフにしてください。
- 2.少なくとも30分は放置してプロジェクタの余熱を冷ましてください。
- 3.電源コードを取り外してください。
- 4.ライバードライバーを使って、カバーからネジを外してください。❶
- 5.カバーを押し上げて取り外します。❷
- 6.ランプモジュールからネジ2本を外してください。❸
- 7.ランプモジュールを引き出します。❹

ランプモジュールを取り付ける際は、以上のステップを逆から行ってください。

# 付録

## 仕様

下で指定された仕様は、詳細予告なしに変更することがあります。最終仕様に関しては、Acerが公表したマーケティング仕様。

デバイス	- シングルチップDLP™
ランプ	- ユーザーによる交換可能な200Wのランプ
解像度	- 800 (H) X 600 (V)
ディスプレイカラー	- 16.7M 色
コントラスト比	- 2000:1 (フルオン/フルオフ)
均一性	- 85%
ノイズレベル	- 31 dB(A) (標準モード)/27 dB(A) (ECOモード)
投射レンズ	- F/2.7~3.0 f=21.83~23.81mm、1.1 倍手動ズーム
投射画面サイズ	- 34.7インチ~304.9インチ(0.88~7.75m)
投射距離	- 4.9~39.4 ft (1.5m~12.0m)
ビデオ互換性	- NTSC3.58/NTSC 4.43/PAL/SECAM および HDTV 対応 - コンポジットビデオ& S-Video 対応
水平周波数	- 31.5kHz~100kHz 水平スキャン
垂直周波数	- 56Hz~85Hz 垂直スキャン
使用電源	- ユニバーサル AC 入力100~240V ; 入力周波数 50/60Hz
入出力端子	- 電源: AC 電源入力ソケット - VGA入力 - HDCP付きデジタル信号用DVI コネクタ x1 (PD100D) - VGA、コンポーネント、HDTV信号用15ピンD-sub x1 - VGA出力:VGA出力用15ピンVGA出力 x1 - ビデオ入力: - コンポジットビデオ RCA 入力 x 1 - S-Video入力 x 1 - 5V DC出力ジャック接続したドングルデバイス用 (PD100専用) - USB: USBコネクタ x 1 - オーディオ入力:オーディオ入力用ジャック x 1
重量	- 4.85 lbs(2.2 kgs)
外形寸法(W x H x D)	- 9.1x9.4x4.8 インチ / 230x238x122.8 mm
動作環境	- 動作温度: 5°C~35°C/41°F~95°F 湿度: 80% (最大) - 保管温度: -20°C~60°C/-4°F~140°F 湿度: 80% (最大)
安全規格	- FCC Class B, CE Class B, VCCI-II, UL, cUL, T7V-GS, C-tick, PSB, PSE, CB Report, CCC



## 互換モード

モード	解像度	(アナログ)		(デジタル)	
		垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (kHz)
VESA VGA	640 x 350	70	31.5	70	31.5
VESA VGA	640 x 350	85	37.9	85	37.9
VESA VGA	640 x 400	85	37.9	85	37.9
VESA VGA	640 x 480	60	31.5	60	31.5
VESA VGA	640 x 480	72	37.9	72	37.9
VESA VGA	640 x 480	75	37.5	75	37.5
VESA VGA	640 x 480	85	43.3	85	43.3
VESA VGA	720 x 400	70	31.5	70	31.5
VESA VGA	720 x 400	85	37.9	85	37.9
VESA SVGA	800 x 600	56	35.2	56	35.2
VESA SVGA	800 x 600	60	37.9	60	37.9
VESA SVGA	800 x 600	72	48.1	72	48.1
VESA SVGA	800 x 600	75	46.9	75	46.9
VESA SVGA	800 x 600	85	53.7	85	53.7
VESA XGA	1024 x 768	60	48.4	60	48.4
VESA XGA	1024 x 768	70	56.5	70	56.5
VESA XGA	1024 x 768	75	60.0	75	60.0
VESA XGA	1024 x 768	85	68.7	85	68.7
VESA SXGA	1152 x 864	70	63.8	70	63.8
VESA SXGA	1152 x 864	75	67.5	75	67.5
VESA SXGA	1280 x 1024	60	63.98	60	63.98
MAC LC 13"	640 x 480	66.66	34.98	***	***
MAC II 13"	640 x 480	66.68	35	***	***
MAC 16"	832 x 624	74.55	49.725	***	***
MAC 19"	1024 x 768	75	60.24	***	***
MAC	1152 x 870	75.06	68.68	***	***
MAC G4	640 x 480	60	31.35	***	***
i MAC DV	1024 x 768	75	60	***	***
i MAC DV	1152 x 870	75	68.49	***	***